

学校に行きたくても 行けない子どもも達のために

■千歳市学校適応指導教室「おあしす」では

教育相談や活動を通して指導員との信頼関係を作り、基本的な生活や学習等について指導・援助を行います。また、スポーツや文化活動、その他各種の体験活動を行い、いろいろなことに興味・関心を広げます。さらに、集団で活動することにより、心の開放や対人関係の改善を目指します。

■指導の基本姿勢

- ◎保護者の方と教育相談を進めながら、問題の解決を図ります。
- ◎お子さんの心に沿って相談し、不安や悩みの解消に努めます。
- ◎子ども達の中で一緒に活動をしなが、自立できるように援助します。
- ◎学校の先生方と相談しながら、登校できるように援助をします。

■「おあしす」での活動

① 開設について

- ・「おあしす」の開設は月曜日から金曜日までです。活動時間は、月・火・木は9:30~14:00、水曜日は9:30~13:30、金曜日と月末日が9:30~12:00です。
- ・休業日は土・日・祝日のほか、市内の小中学校の休業日に準じます。(長期休暇を含む)
- ・悪天候などで在籍校が休校、時差登校となった場合は「おあしす」も同じ対応です。

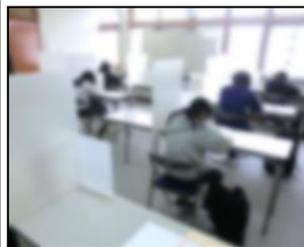
② 施設概要

「おあしす」は千歳市青少年会館(東雲町1丁目10番地の1)内にあります。



【研修室】

朝の会・帰りの会など、活動の中心となっている場所です。学習用具の他、本、パズル、ランプなど通級生同士で交流出来るもの、図画工作や手芸用具等、様々なものがあります。



【集会室】

主に学習時間や、活動に応じて使う部屋です
中学校の定期テストなどもここでいきます。



【和室】

具合が悪くなった時に休むことができます。困った時の相談、面談などでも使います。*相談は1階の談話室でも行います。



【体育館】

ミニバレー、卓球、バスケットボール、バドミントン等、様々なスポーツに取り組むことができます。

③ 指導体制

4名のスタッフが指導にあたり、時間帯によっては、1名は書類事務や連絡調整のため教育委員会に
おります。活動内容に応じて他の青少年課職員や活動講師を招いています。

④ 日課表

時間	月・火・木曜日	水曜日	金曜日
9:30 ～10:00	朝の会 フリータイム		朝の会 読書タイム
10:00 ～10:45	学習①	学習①	マイタイム 10:00～11:10
休憩			
10:55 ～11:40	学習②	学習②	清掃 ミニレク 週反省 12:00帰宅
11:40～12:00	昼食	昼食	
12:00～12:30	昼休み	昼休み	
12:30 ～13:45	午後活動 (集団活動)	学習③ 12:30～13:15	
13:50	帰りの会	13:20 帰りの会	
14:00	帰宅	13:30 帰宅	

※学習時間は、基本的に自学自習となっています。午後の集団活動の時間帯は、天候や活動内容等により
弾力的に運用しています。行事の際は終日の活動や午前午後の活動を入れ替えることもあります。

※スマートフォンは、スタッフの許可を得て使用できます。(通級時に所定の場所に置きます)
ご家庭からお子さんへ連絡したい場合は、青少年課(24-0859 直通)にご連絡下さい。

⑤ 活動内容

- 学 習 時 間：毎週月～木曜日の10時から11時40分を学習時間としています。
(水曜日のみ12時30分～13時15分も学習を行う)学習の習慣づけや学ぶことの楽し
さを実感させ、学習に対する抵抗を減らし、積極的に取り組む力を育てることを目的としま
す。
- マイタイム：「目的を持って活動する」ことを目指し、毎週金曜日の10時から11時10分までの約1
時間、事前に立てた計画を実行する時間とします。
スタッフは必要に応じて一緒に活動したり、指導・助言を行います。
- 集 団 活 動：子ども達の状態に応じながら、グループによる多様な活動をすることによって、対人関係の
もち方などを学びます。また、様々な体験活動を取り入れることにより、日頃の経験不足を
補い、新しいものに挑戦する力を養います。

<令和6年度の主な活動計画>

各種スポーツ	ミニバレー、卓球、バドミントン、キンボール、カローリング、パークゴルフ
コミュニケーション活動	各行事の事前学習・係活動、長期休業前後の集会、お楽しみレク、ミニレク 東千歳中との交流（ミニバレー） おあしす発表会、卒業生を送る会、お別れ会
文化・学習活動	1日学習DAY、図書館活動、映画鑑賞、百人一首、書道教室、人権教室、 藍染め教室、お茶お華教室、音楽活動
科学・技術体験	札幌市青少年科学館見学、市内社会見学、トヨタ工場見学
自然体験活動	農園活動、おたる水族館・野外炊飯、
社会体験活動	ボランティア活動（青葉公園ゴミ拾い）、JR利用社会見学(青少年科学館) 調理実習買い物
製作活動	クラフト・各行事制作

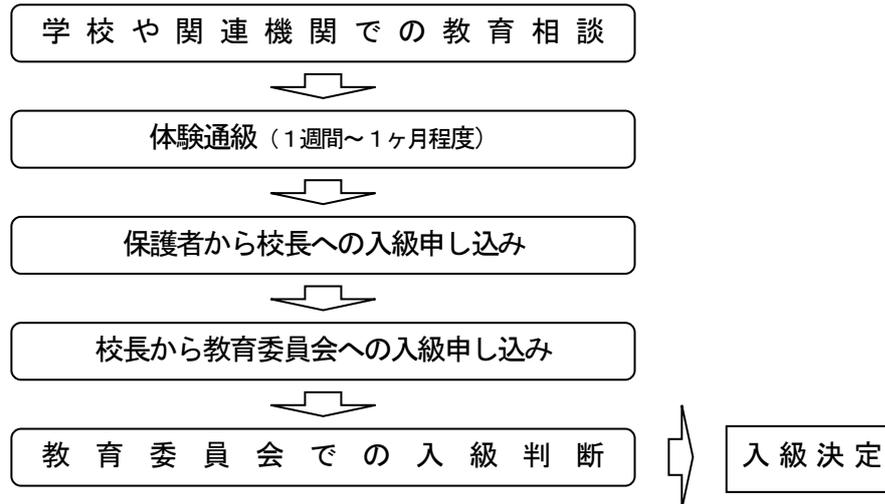
⑥ 相談・懇談

- ・ 子どもとスタッフが信頼関係を結ぶことで、じっくり自分と向き合い、学校復帰や進路などについて考えることを目指し、日常の活動場面での相談に加え、別室での個別相談を行います。
- ・ 保護者の方とは家庭での様子と「おあしす」での取り組みを交流することなどを目的とした、個人懇談を希望者に行います。青少年課から案内を送付いたします。
- ・ 長期休暇前日に全体懇談会を行います。年3回懇談会を行い、家庭での様子と「おあしす」での取り組みを交流します。ぜひご参加ください。

⑦ 入級の手続き

- ・ 入級を希望する児童生徒が見学を申し込む時は、まず青少年課SSWが教育相談を行います。
- ・ SSWとおあしすの見学を行い、通級を希望する場合は体験通級期間を設けます。
- ・ 体験通級は1週間から1ヶ月程度の期間を設けます。継続的に通級を希望する場合は、正式通級の手続きを進めます。この間に、相談しながら、実際に通えるかどうかの判断をしてください。
- ・ 「おあしす」の入級は学校から申し込みますので、学校とご相談ください。
- ・ 入級が決定して通級することになっても、転校扱いではなく在籍は元の学校のままになります

【入級までの流れ】



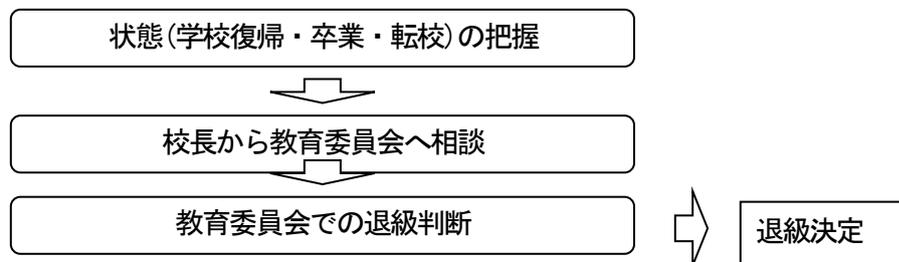
※注意事項

- ・ 通級開始後、「おあしす」活動の妨害やルールの逸脱等が見られ、指導員の指導にも従わない場合は、活動時間内であっても帰宅してもらうことがあります。
- ・ 前項の行動を繰り返す児童生徒は、通級を停止する場合があります。その際は、保護者・本人・学校と改善に向けての話し合いを行います。

⑧退級の手続き

- ・ 学校復帰や卒業によって、通級の必要性がなくなった場合は、退級の手続きをとります。

退級までの流れ



- ・ 「おあしす」は年度ごとの開設のため、年度終了時点で全員退級扱いとなります。
- ・ 新年度に学校と本人、保護者の十分な話し合いを経て継続通級するかどうかの判断となります。継続通級を希望する場合には学校長より継続通級の申し込みをしていただきます。

※注意事項

- ・ 連絡や相談なく1か月間来室がなかった時は、退級の扱い（通級の休止…お便りの送付や電話連絡は取りやめます）となります。通級を再開する場合は、改めてご連絡ください。